

岱志から飛び立て、輝く未来へ!

第4回・岱志高校定時制卒業式



岱志高校
定時制だより

2020年度
第5号
編集・発行
岱志高校定時制

新型コロナウイルス感染拡大の影響が世界中の学校現場にも広がる中、「岱志高校定時制課程 第4回卒業証書授与式」が3月1日(月)挙行されました。昨年度と同じように、感染拡大防止のため、卒業生とその家族、在校生の代表者及び職員のみで行われました。家庭的な暖かい雰囲気の中で式が順調に進行。答辞や送辞で代表者が時折声を詰まらせ、肩をふるわせながら読み上げる場面があり、涙を誘っていました。

卒業生8名はアルバイトと学業の両立など、様々な困難を乗り越えながらこの日を迎えました。三津家校長から1人ずつ卒業証書を手渡されると、卒業生たちは達成感で誇らしげな表情を見せていました。

みんなから温かい祝福の言葉を贈られると、はにかむような笑顔や弾ける笑顔を見せていました。家庭的な学び舎で育った生徒らは、輝く未来に向かって飛び立ちました。



途中先生を先頭にセミナーハウスに向かう生徒たち



最後の校歌斉唱

表彰者一覧

- ・全国高等学校定時制通信制教育振興会「優秀生徒表彰」…入江 彩水
- ・熊本県高等学校定時制通信制教育振興会表彰…森山 愛楽
- ・熊本県高等学校体育連盟賞…永山 穂乃歌、廣澤 優美
- ・熊本県高等学校文化連盟賞…大森 梨央
- ・荒尾・岱志高等学校定時制同窓会会長賞…河谷 海飛、長谷 翔
- ・令和2年度熊本県がんばる高校生表彰…片岡朱舞



ひとつひとつの積み重ねを
定時制教頭 鳥飼 英

御卒業おめでとうございます。本校での生活は、思い出深いものになったのではないでしょうか。

元メジャーリーガーのイチロー氏は、2004年メジャーリーグで84年間破られることがなかった年間安打記録を塗り替えました。この時「小さなことを積み重ねることが、とんでもないところへ行く、ただひとつの道」というコメントを残しています。

毎日続けることは、簡単なことではありません。もし途切れた時でも、そこで投げ出さず、再びやり始めれば良いのです。無理に背伸びすることなく、身の丈にあったことをひとつひとつ着実にこなすことをお奨めします。

岱志高校定時制での生活は、皆さんにとっての次の礎でもあります。出会った友人や教職員のことを大切に、これからも「荒定家族」の一員であることを誇りに、新たなステージで活躍されることを祈念しています。

旅立ち
校長 三津家 民也

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

いよいよ本校を旅立つ時がやってきました。卒業生の皆さんはこれから、学校を離れ、激動する社会情勢の真つただ中に飛び込んでいくこととなります。これからの職場等においては新たな試練や困難が待ち受けていることと思います。この試練を乗り越えることで、社会人(大人)として認知されていきます。

これまでと違って自分で考え、判断、行動する場面が多くなつてきますが、皆さんはこれまで本校で学んだことや就労経験をおとして、様々な資質が沢山身につけているはずですので、自信を持ち、確かな歩みで、力強く前を向いて、進んでもらいたいと願っています。卒業生諸君の益々の御健勝と大いなる飛躍を期待しています。